

31H 川崎 庸平    32H 平場 玲奈    32H 森 慎太郎  
 34H 川上 孝弥    34H 高橋 佑季    36H 渡邊 柚月

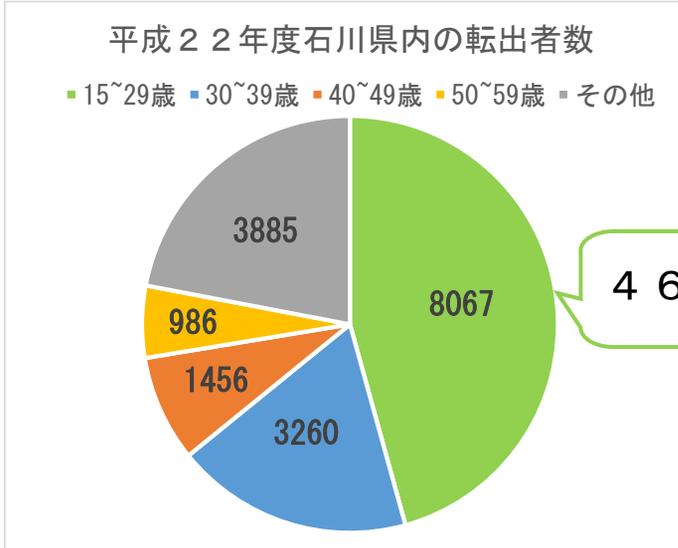
■課題

人口流出を防ぐには？

■解決策

- 能登を住みやすい街にする
- ・ 外部の企業を呼び込む
  - ・ 子供同士の交流を増やす
  - ・ 地域公共交通ネットワークの形成

■現状（課題の背景）



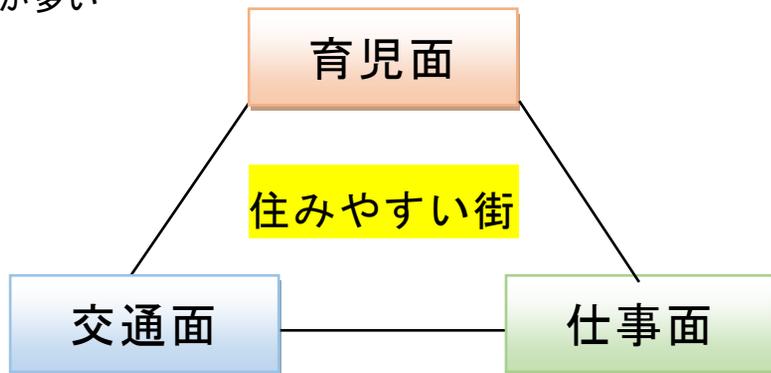
就職年齢が多く県内から転出している

能登地域在住者が能登に持つイメージ

- 【大都市からの距離が遠い】  
約80%の人が回答
- 【家族と楽しめるレジャーがある】  
約40%の人が回答
- 「田舎には若者が勤めたい仕事がない」と新聞に記載
- 地元企業をあまり知らない若者が多い



能登地域では交通面、育児面、仕事面に満足していない人が多い



→社会的にも私的にも暮らしやすい街を作れば、能登地域の人口流出は防げる

■具体的内容1

外部の企業を呼び込む

- 外部の企業を呼び込むためのPR動画を作成する
- PR動画の内容
- 能登に進出するメリット

〈具体例〉

土地代が安いことを伝える

能登地域平均	相場平均
2万4393円	23万4067円

→約10倍安い

能登地域が支援金を出す

- ・ 能登に進出した際は一定額の支援金を出す
- ・ 進出してから数年は土地代の何割かを支援する

〈成功例〉

大分県「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」  
 豊橋市「豊橋市中小企業振興助成金」

- 効果 職種が増えることにより、若者が働く場所を求めて県外へ出ていくのを防げる

■具体的内容2

子ども同士の交流を増やす

- 交流を増やすために集まる機会を作る

- 効果 地域との関わりが増える

■具体的内容3

地域公共交通ネットワークの形成

- バスの運行台数を増やす

- 効果 交通の便が良くなる

■出典

<https://douga-kanji.com/posts/localpr-cases>  
<https://www.yamakawood.co.jp/column/knowledge/051/>  
<https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/transport/htm/all.html>